



# 散歩道

加西市人権啓発だより  
 加西市ふるさと創造部人権推進課  
 加西市北条町横尾 1000 番地  
 ☎ 0790-42-8727

第 22 号



## 人権って、なに？

「人権」とは、私たちが「幸せ」に生きていくために必要不可欠なものです。「人権」は決して難しいものではなく、私たちの身近にあるものです。日常生活にある人権に関心を持ち、「わがこと」として考え、正しく知っていくことが、人権意識を高め、私たちの幸せにつながります。

日々の生活の中で、無意識のうちに「偏見」でものを見てしまうことは、偏った判断や意見となってしまいます。人と適切な人間関係を築いてお互いが幸せな生活を送るためには、始めから決めつけるのではなく、一人ひとりが持つ多様な個性を見つけ出し、認め合うことが大切です。

来年度の人権テーマは、「性の多様性 誰もが自分らしく生きられる社会をめざして」です。啓発 DVD「ハースデイ」は、性的少数者の多様性を認め、互いに人権を尊重しようとする様子を描いています。そして、性的少数者について理解しようとするきっかけとなる内容です。

市民として、一人ひとりの人権が守られる住みよいまちづくりを、地区人権学習会やまちかどフォーラム、まちかどオンラインなどで考えていきましょう。



## トピックス



### フィルムフォーラム

令和4(2022)年12月6日(火)・8日(木) 於：市民会館小ホール

例年、12月の人権週間に、公民館活動の教室、サークルなどに参加されている皆さんを対象とした人権学習会「フィルムフォーラム」を開催しています。公民館活動に参加されている方々ですので、他の人権啓発事業とは違った層の住民の方々が参加されます。テーマに沿った推奨啓発 DVD を観て、人権意識を深める内容となっています。

本年度、兵庫県では「ケアラー」について取り上げ、「夕焼け」という DVD を使って啓発活動を行ってきました。今回のフィルムフォーラムでも、「だれもが人権尊重される社会を」という課題を取り上げ、DVD を視聴し学習を深めました。



©兵庫県人権啓発協会資料

### 令和4年度「人権のつどい」(兵庫県)

昨年12月2日(金)に兵庫県公館で「人権のつどい」が開催されました。その中の人権講演会では、映画「破戒」の前田和男監督が登壇され、「映画『破戒』と映画監督が出会った『人権』」と題した講演がありました。この映画は、水平社宣言100周年に合わせ、島崎藤村の同名小説を原作に、60年ぶりに映画化された作品です。講演では、「部落差別は非常にタブー感が強い。しかし、『破戒』を通して、この問題について普通に話せるようになり、自分の中の、社会の中の不都合な部分に気付くきっかけになればいいなと思う。そして、涙があふれるシーンがあったとするならば、その涙の理由を考えてほしい。」と締めくくられました。

